

代表者名	小畑 元	所管部課名	建設交通部建設交通政策課
所在地	北秋田市脇神字藁岱21番地144	設立年月日	平成7年11月16日

**【沿革及び県の出資理由】**

空港ターミナルビルは公共交通を担う施設であり、高い公共性が求められることから、平成7年県を主体とする地方自治体及び経済界の出資のもと、第3セクター方式の株式会社として設立された。

**【出資者】(18年度当初)**

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	148,500	30.0
市町村	9	106,500	21.5
その他	20	240,000	48.5
計	30	495,000	100.0

**【事業】**

**主たる業務**

1. 空港ターミナルビル及び付帯施設の賃貸業
2. 広告、宣伝業
3. 煙草、郵便切手、収入印紙等の販売
4. 損害保険代理業等役務提供業務

**事業実績**

(百万円、人)

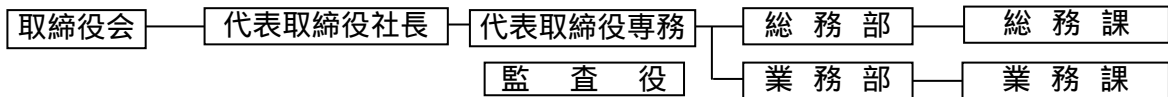
事業名等	15年度	16年度	17年度
不動産事業	227	228	226
付帯事業	21	21	20
国内線搭乗者数	163,698	160,527	157,857

**17年度事業概要及び18年度事業計画・目標**

17年度は会社設立から10周年の節目の年であったが、業務も順調に推移し7期連続の黒字決算となった。「快適なビル環境の提供により安定した経営」を目標に「空港の利用促進」に積極的に取り組み、2次アクセスの造成、HPによる情報発信、また「にぎわいのある空港」をめざし多様なイベント等を開催した。18年度はこれまでの経営実績に、時流に合わせた諸活動を通じて経営基盤のさらなる盤石化をめざす。

**【組織】**

**運営機構**



**役員数**

(人)

	取締役	監査役
常勤	1	
内、県退職者	1	
非常勤	6	2
内、県退職者		
内、県職員	1	
計	7	2
内、県関係者	2	0

**職員数**

(人)

正職員	3	正職員平均年齢	41歳
内、県退職者			
出向職員	1		
内、県職員			
臨時・嘱託	2	正職員平均勤続年数	9年
内、県退職者			
計	6		
内、県関係者	0		

**【財務】**

**損益状況(17年度)**

(百万円)

	金額
経常収入 A	246
受託事業収入	
補助金収入	
自主事業収入	246
運用益収入	
その他	
経常支出 B	208
人件費	44
その他	164
経常損益 C = A - B	38
経常外収入	6
経常外支出	6
法人税、住民税及び事業税	14
当期損益	24

(百万円)

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

**財務状況(17年度末)**

(百万円、%)

	金額	構成比
流動資産	115	8.5
固定資産	1,241	91.5
繰延資産		0.0
資産計	1,356	100.0
流動負債	90	6.6
短期借入金	59	4.4
固定負債	689	50.8
長期借入金	676	49.9
引当金等	8	0.6
負債計	787	58.0
資本金	495	36.5
剰余金	74	5.5
資本計	569	42.0
負債・資本計	1,356	100.0

(千円 %)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	7,720	7,720	100.0%

**【県の財政支出】**

(千円)

	15年度	16年度	17年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高	199,274	176,314	153,354	空港ターミナルビルの建設(ふるさと融資)

### 1 主な経営指標

項目		単位	15年度	16年度	17年度	15-16増減	16-17増減
健全性	自己資本比率	%	35.97	38.72	41.97	2.75	3.25
	借入金依存率	%	59.55	56.35	54.22	3.20	2.14
	流動比率	%	58.42	101.01	128.09	42.59	27.08
収益性	剰余金（欠損金）	千円	28,886	50,407	74,125	21,521	23,718
	経常利益率	%	15.75	15.55	15.56	0.20	0.01
	総資本利益率	%	2.68	2.75	2.82	0.07	0.07
発展性	経常収入額	千円	248,065	248,958	245,899	893	3,059
効率性	総資本回転率		0.17	0.18	0.18	0.01	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	43,142	43,297	42,765	155	532
	人件費比率	%	16.77	16.64	17.71	0.13	1.07

### 2 経営目標の達成状況

経営目標			15年度	16年度	17年度	18年度
経営改善指標	経常利益額 (単位：千円)	目標	20,200	32,500	35,000	35,000
		実績	39,064	38,718	38,263	
経営改善指標	借入残高 (単位：千円)	目標	882,500	813,800	735,104	676,424
		実績	852,464	793,784	735,104	
事業成果指標	営業収入 (単位：千円)	目標	246,500	249,000	250,000	251,000
		実績	247,910	248,957	245,898	
事業成果指標	乗降客数 (単位：人)	目標	174,000	168,000	168,000	160,000
		実績	163,698	160,527	157,857	
顧客満足度指数		目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

### 3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

会社設立から10周年の節目の年であったが、業務は順調に推移、7期連続の黒字決算とすることができた。

一方、航空旅客は、豪雪や機材の小型化により、前年比1.7%の微減となった。大館能代空港利用促進協議会と協力して地域の需要を喚起し、さらなる空港の利用促進に努める必要がある。

地域経済は厳しいが、現在の経営状態をテコに経営基盤の強化に努めたい。

### 4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<p>経常損益も安定的であり、借入金も減少している。しかしながら、利用者の減少傾向が続いており、如何に食い止めるかが課題である。</p>	